

## 2020年度の保険事故・保険金支払の状況

株式会社日本貿易保険  
債権業務部

### 1. 概要

お客様からご連絡頂いた「損失等発生通知」に基づく保険事故の発生額は全体で約1,047億円となりました。2019年度と比べると、件数・金額とも増加しました。これは、新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きな要因となりました。

保険金支払については、件数は増加したものの、保険金支払は、総額約231億円と減少しました。2020年度は、2019年度にあった、大型の非常事故の保険金支払案件がなかったことが減少の要因です。

### 2. 保険事故発生と保険金支払の実績

#### (1) 非常危険／信用危険別の推移

(単位：百万円)

区分	危険区分		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比増減率
事故発生	非常危険	金額	36,597	30,371	50,553	66.5%
	信用危険	金額	71,148	36,884	54,169	46.9%
	金額合計		107,745	67,255	104,721	55.7%
	件数		200	238	263	10.5%
保険金支払	非常危険	金額	6,923	36,578	4,071	△88.9%
	信用危険	金額	26,573	20,474	19,005	△7.2%
	金額合計		33,496	57,052	23,076	△59.6%
	件数		61	79	85	7.5%

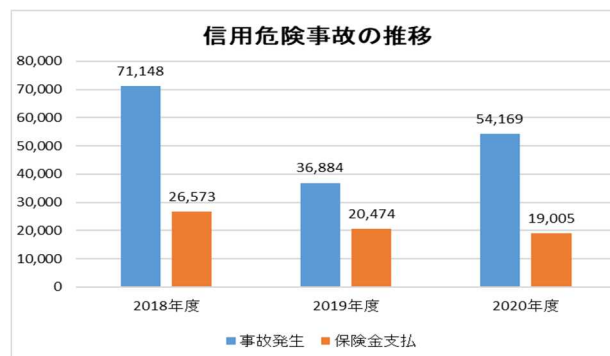
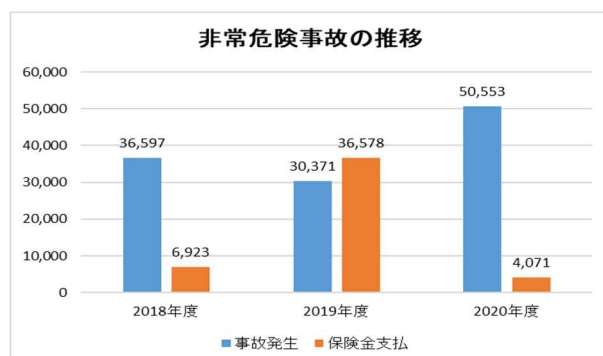
注：\*事故発生は、各年度内に受理した損失等発生通知を集計したものです。

\*保険金支払は、各年度に支払ったもので、過年度に受理した損失等発生通知案件を含みます。

\*計数は単位未満を四捨五入しているため、各計数の合計が内数の合計に一致しないことがあります。

\*再保険分は全て信用危険に計上しています。

#### <2018年度～2020年度の事故発生・保険金支払金額の推移>

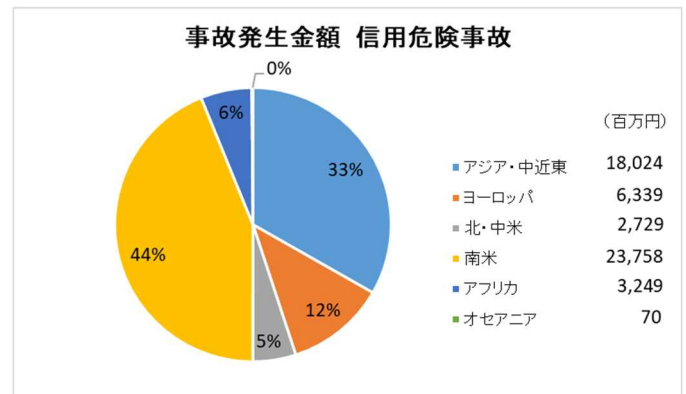
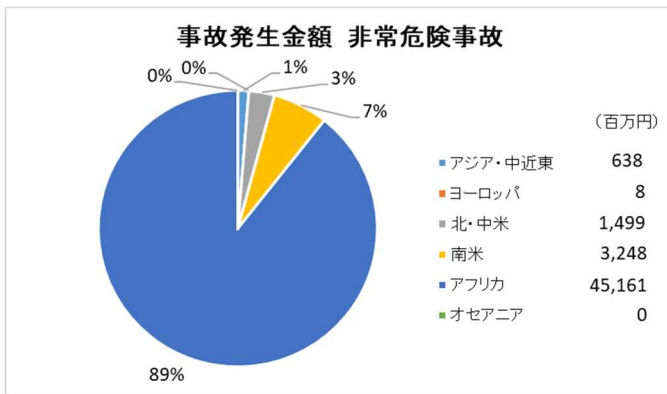


(2) 地域別

<地域別実績>

(単位：百万円)

地域	事故発生金額		保険金支払金額	
	非常危険	信用危険	非常危険	信用危険
アジア・中近東	638	18,024	134	3,788
ヨーロッパ	8	6,339	2	1,401
北・中米	1,499	2,729	1,467	538
南米	3,248	23,758	297	13,246
アフリカ	45,161	3,249	2,170	28
オセアニア	0	70	0	4
合計	50,553	54,169	4,071	19,005



①事故発生状況

非常危険は、アフリカが9割、残りの1割は、主に南米、北・中米で発生しています。信用危険は、全世界で発生しましたが、特に南米が4割強、アジア・中近東が3割強と、両地域で太宗を占めました。

②保険金支払状況

非常危険では、アフリカが5割の約22億円、北・中米が3割強の約15億円の保険金をお支払いしました。

事件事由は、「その他自然災害（新型コロナによる影響のもの）」が太宗を占めますが、「支払国に起因する外貨送金遅延」によるものもありました。

信用危険では、全地域にて保険金支払いに至る事故がありましたが、南米が7割の約132億円、アジア・中近東が2割の約38億円と、両地域で太宗を占めます。主な事件事由は「バイヤーの履行遅滞」です。

### 3. 保険種別（短・中長期）の事故発生状況の分析

#### (1) 非常危険事故

（単位：百万円）

保険種		包括区分	金額	構成比
短期	貿易一般	企業総合	874	1.7%
		一般企業	0	0.0%
		組合	131	0.3%
		個別	167	0.3%
	限度額設定型	-	0	0.0%
	輸出手形	-	2	0.0%
	簡易通知型包括	-	12	0.0%
	中小企業・農林水産業	-	0	0.0%
中長期	貿易代金貸付	-	2,149	4.3%
	海外投資	-	47,217	93.4%
	海外事業資金貸付	-	0	0.0%
合計			50,553	100%

非常危険事故を保険種毎に見ると、短期では主に貿易一般保険で、中長期では主に海外投資保険で発生しています。海外投資保険は、全体の9割を占める約472億円の損失発生が通知されました。また、貿易代金貸付保険で約21億円の通知がありました。

#### (2) 信用危険事故

（単位：百万円）

保険種		包括区分	金額	構成比
短期	貿易一般	企業総合	3,966	7.3%
		一般企業	888	1.6%
		組合	3,811	7.0%
		個別	2,760	5.1%
	限度額設定型	-	406	0.7%
	輸出手形	-	224	0.4%
	簡易通知型包括	-	513	0.9%
	中小企業・農林水産業	-	565	1.0%
中長期	貿易代金貸付	-	2,834	5.2%
	海外投資	-	0	0.0%
	海外事業資金貸付	-	10,093	18.6%
-	再保険（受再）	-	26,099	48.2%
合計			54,169	100%

信用危険の事故では、再保険で5割弱を占める約260億円の損失発生が通知されました。また、貿易一般保険と海外事業資金貸付保険の損失発生通知は、それぞれ2割を占めました。

## おわりに

2020年度の保険事故の特徴は、新型コロナウイルスの影響を受けたものが多数発生したことに尽きます。世界各地において、新型コロナウイルス拡大防止を目的とするロックダウンが実施されたことにより、直接的な影響による非常事故、間接的な影響による信用事故が多数発生しました。特に、海外投資保険（一か月以上の事業休止）、増加費用保険（輸送運賃や海上保険料の追加費用発生）、航空機の再保険（履行遅滞）といった、例年事故の少ない保険種においても事故件数が大幅に増加しました。

保険金支払額は、総額約231億円と、保険金支払が多かった前年度からは60%減少となりましたが、これは、前年度は、大型の非常事故の保険金支払案件がありましたが、今年度はそれがなかったことが減少の要因です。しかし、2020年度中に発生した事故案件の中には、今後、保険金請求に至る可能性があるものもあります。

お客様におかれましては、日頃から、バイヤーや取引の状況変化にご留意いただくとともに、事故発生時には損失の防止や軽減にご協力いただいております。万が一、お客様のお取引で、保険事故が発生しましたら、下記までご相談ください。また、保険事故や保険金請求の各種手続きについて、ご質問やご不明な点等がありましたら、ご遠慮なくお問合せくださいますよう、よろしくお願いいたします。

お問い合わせ先： 日本貿易保険(NEXI)債権業務部 査定グループ  
TEL:0120-673-094(通話料無料)

以上